

# 身体的な発達と自己との関わり

# 1月～3月

すいすい組



男子を中心とした野球遊びですが、守備などにも興味を深めていった結果、「野球遊び」から「野球」と呼べるまでに形になってきました。そして、しっかりと自信を付けた事により、下の子達に教えてあげるような姿も見られるようになりました。「教える」というアウトプットは、更に野球技術や知識を深めていったようで、将来の夢は野球選手！と言えるまで大切なものになりました♪

体も心ももう「小学生」と言えるまでに成長し、就学に向けては、あれほどまでに口々に出ていた不安やネガティブ発言もすっかり無くなり、楽しみで自信に満ちた笑顔に変わっていきました。普段の保育計画から行事や卒園式の内容なども自分達で話し合っていて決めていく中で、「自分で考え、主体的に行動する」事が、とても自然に、自信をもって出来るようになりました。それによって、活動の見通しももちろん、自分達は何ができるか、自分達は何がしたいか、と自分自身を理解し、知ることへも大きく繋がっていったように思います。その姿が、まさに卒園式のあの緊張しながらも凛とした自信を持った姿が表していたように思います！

